

⑦がん患者等の社会的な問題への対策

I がん患者の治療と仕事や学業の両立支援体制の整備

#	個別施策	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
71101	①治療と仕事の両立支援	仕事と治療の両立支援体制のある事業所の割合	職場環境調査	76.3	R1	増加	77.6	R6	達成
-	②治療と学業の両立支援	-	-						

1 / 1

#	中間アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
71201	がん患者が治療と仕事や学業の両立に対し必要な支援を受けられる	がん相談支援センターにおける「社会生活（仕事・治療）」に関する相談件数	現況報告	255	R3	増加	563	R6	達成
71202		がん相談支援センターにおける「社会生活（学業）」に関する相談件数	現況報告	4	R3	増加	15	R6	達成

2 / 2

#	分野別アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値	判定	
70001	がん患者の抱える社会的苦痛が軽減されている	現在、仕事を継続している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	60.8	R3	増加	67.1	R7	達成
70002		経済的支援や利用できる社会保障制度などの情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	40.6	R3	減少	41.3	R7	未達成
70003		がん治療による外見の変化に関する悩みを相談してきた患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	21.7	R3	増加	29.0	R7	達成

2 / 3

#	最終アウトカム	指標	出典	計画策定時基準値	目標値	最新値	判定		
00003	すべての県民ががんを正しく知り、がんに向き合い、地域共生社会の中で自分らしく生きられる	現在自分らしい日常生活を送れていると感じる患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	78.2	R7	増加	78.2	R7	-
00004		(参考指標) 現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査	70.5	H30	増加	79.0	R5	達成

1 / 1

2 その他ライフステージに応じた社会的な問題（アピアランスケア・妊孕性温存療法等）への支援

#	個別施策	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
72101	①アピアランスケアの充実	アピアランスケア支援事業実施市町村数	奈良県調べ	4	R4	増加	29	R7	達成
72102	②妊孕性温存療法・温存後生殖補助医療相談体制の充実	妊孕性温存療法に関する啓発リーフレットの配布医療機関数	奈良県調べ	45	R4	増加	46	R7	達成
72103	③がん診断後の自殺対策の充実	自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	0	R4	増加	2	R7	達成
72104		がん患者指導管理科Ⅰを算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5	増加	22	R7	達成
72105		がん患者指導管理科Ⅱを算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5	増加	21	R7	未達成
72106		拠点病院等・支援病院における、1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	現況報告	76.1	R3	90.0	89.2	R7	未達成

4 / 6

#	中間アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
72201	がん患者がライフステージに応じた社会的な問題に対し必要な支援を受けられる	がん相談支援センターにおける「アピアランスケア」に関する相談件数	現況報告	197	R3	増加	441	R6	達成
72202		アピアランスケア支援事業における費用助成件数	奈良県調べ	163	R5	増加	645	R7	達成
72203		がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	現況報告	7	R3	増加	22	R6	達成
72204		妊孕性温存療法の費用助成件数	奈良県調べ	14	R4	増加	12	R7	未達成

3 / 4